





(クイックマニュアルと併せてご覧ください)





①準備





用意するもの

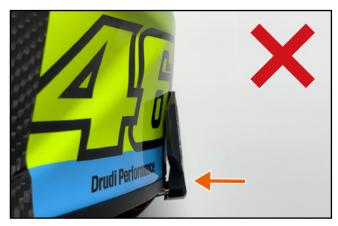
No	名称	数量
1	B+COM SB6X 本体ユニット	1
2	スピーカー	1
3	ワイヤーマイク	1
4	ワイヤーマイク用スポンジ	1
(5)	ベースプレート	1
(5)	ワイヤークリップ(クリップで使用する場合)	1
(5)	保護ラバー(クリップで使用する場合)	1
(5)	面ファスナー(貼付で使用する場合)	1
6	スピーカーハーネス固定用クリップ	1
7	スピーカー固定用面ファスナー	2
8	スピーカー固定用調整パッド	4



スピーカー裏面へベルクロフック(硬い方)を貼り付ける。



ベース用面ファスナーを貼り付けます。 ※面ファスナー貼付前に必ず貼付箇所の脱脂を行って下さい。



ワイヤークリップタイプでは、帽体との間に隙間が生じるため、 固定力が弱く、取り付けることが困難です。





②スピーカーの取付



チークパッドと一体になっている内装、および耳あてのスポンジを取り外します。



チークパッドの切り込みがある部分へスピーカーを差し込み、 右側スピーカーを取り付けます。

-<重 要>



スピーカー位置の微調整をします。耳とスピーカーの間に隙間がある場合、必ずスピーカー調整スポンジで調整してください。 ※ヘルメットに対するフィット具合や、個人差がありますので、スピーカーの位置は微調整が必要です。



左側のスピーカーも同様に、チークパッド内に差し込んで取り 付けます。





③マイク取付 & チークパッド取付



マイクを取り付ける位置にマイクスポンジを貼ります。 ※エアダクトと被らないように設置して下さい。



貼り付けたスポンジの中へ、マイクを通します。



マイクを装着したら、スピーカー取り付け済みのチークパッドを帽体へ戻していきます。



チークパッドを元に戻す際、スピーカーの配線は図の隙間 部分から通すと、綺麗に収納できます。



スピーカーの配線は、図の丸部分の隙間から通すと、配線への負担を軽減させることができます。

※上記以外の配線方法も可能です。帽体の大きさや、設置 位置などに合わせて、自由に調節してください。



ベースプレートを取り付けます。







本体を取り付けます。



配線は内装の内側にあるため、目立ちません。



以上で取り付け完了です。

